

## 東京都台東区立社会教育センター及び社会教育館における 指定管理者の指定の経緯

### 1 経過

令和3年 9月13日 第1回非公募選定審査会（審査基準の決定及び施設の視察）  
 令和3年10月 1日 第2回非公募選定審査会（書類審査及び選定）  
 令和3年11月 4日 指定管理者候補者の選定  
 令和3年12月20日 第4回区議会定例会において指定の議決  
 令和4年 1月 6日 指定管理者として指定

### 2 選定方法

外部有識者と区職員による指定管理者非公募選定審査会を開催し、申請者から提出された事業計画書等について審査をした。区は、審査会の審査結果を参考に区議会の議決を経て指定管理者候補者を指定した。

### 3 非公募選定審査会構成員

	氏名	役職等
委員長	有村 久春	東京聖栄大学教授
委員	越山 陽子	中小企業診断士
委員	永田 晴久	台東区社会教育団体協議会 理事長
委員	小原 國彦	台東区体育協会 理事長
委員	峯岸 由美子	台東区社会教育委員
委員	中川 渉	企画財政部企画課担当係長

### 4 審査基準

基本項目	細目(審査内容)	審査の視点
① 区の求める管理水準の確保	施設の設置目的に合致した管理運営	施設の管理運営に係る事業計画の内容が、施設の効用を最大限に発揮し、施設の設置目的に沿った成果が得られるものであるか。
		地域の住民や関係団体等との連携や協働による事業展開が図られるものであるか。
	施設の維持管理計画	具体的な維持管理計画となっているか。安全、快適等が念頭に置かれているか。
	区民の平等利用の確保	公の施設としての役割を踏まえ、区民の平等利用に留意されているか。
	人員の配置計画	施設の管理責任者、管理体制が明確に示されているか。

基本項目	細目(審査内容)	審査の視点
		<p>施設の管理運営にあたる人員が合理的に配置されているか。</p> <p>有資格者などの配置は適切か。</p> <p>労働法令の遵守や、雇用・労働条件への適切な配慮がなされているか。</p>
② サービス向上への取組み	利用者に対するサービスの向上	<p>利用者の要望・意見・苦情等を把握し、改善に結びつける方策がとられているか。</p> <p>利用者のために有益な情報提供を適時かつ十分に行えるよう考えられているか。</p> <p>定期的に評価し、改善に結びつける方策がとられているか。</p>
	管理・運営についての提案	<p>施設の現状を正しく認識し、今後の施設のあり方について具体的かつ適切な提案があるか。</p> <p>施設の利用者の増加や利便性を高めるための実施可能な提案があるか。</p> <p>複数の施設を一括して管理する場合、施設間の有機的な連携が図られる提案があるか。</p> <p>施設の設置目的に応じた営業・広報活動に関する効果的な提案があるか。</p>
	自主事業	<p>自主事業の内容が、施設の利用目的に合致しており、かつ利用者にとって魅力的なものとなっているか。</p> <p>現実的な収入見込みであるか。</p> <p>支出の抑制が図られているか。</p>
③ 運営効率化への取組み	管理経費の効率化	<p>効率的な運営を行うための実施可能な提案があるか。</p> <p>管理運営に支障が生じない、現実的な経費見積もりがなされているか。</p> <p>清掃、警備、設備の保守点検などの業務を再委託する場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるよう工夫されているか。</p> <p>効率的な管理運営のための創意工夫が見られるか。</p>

基本項目	細目(審査内容)	審査の視点
	収入の確保	収入を増加させるための実施可能な提案があるか。
④危機管理・安全確保の取組み	緊急時対策・防災対策・感染症対策	緊急時の対応を適切に行うための対策が講じられているか。
	個人情報の管理	個人情報の管理体制は適切か。
⑤職員育成の取組み	職員の研修計画	職員の専門的知識・技能を向上させる職員研修計画となっているか。
⑥その他施設固有の性質等による項目	生涯学習推進事業の計画・実施	生涯学習推進事業（生涯学習ラーニングスクエア等）について、企画内容や運営方法等は適切か。受講生同士の交流、受講後の活動につながる魅力のあるものになっているか。
	水泳教室事業等の計画・実施	水泳教室・障害者水泳教室事業について、企画内容や運営方法等は適切か。運動初心者の運動継続につながる魅力のあるものになっているか。

## 5 審査結果

### (1) 得点

審査項目		配点	指定管理者候補者
書類審査	①区の求める管理水準の確保	120点	102点
	②サービス向上への取組み	150点	121点
	③運営効率化への取組み	60点	43点
	④危機管理・安全確保の取組み	60点	52点
	⑤職員育成の取組み	30点	23点
	⑥その他施設固有の性質等による項目	120点	96点
合計		540点	437点
得点率%【合格基準70%以上】			80.9%

### (2) 指定管理者の主な提案内容

- ① 社会教育登録団体の活動を活性化するため、団体同士が交流できる取組みなどを進める。
- ② これまで蓄積してきた学習相談の実績を集積し、各施設で教育主任等による丁寧な相談を実施することで、利用者の活動を支援していく。
- ③ 施設の予防保全などに取り組み、安全に使用できる環境を提供する。また、ユニバーサルデザインを推進し、多くの人が施設を快適に利用できる環境を整備する。

- ④ 東京 2020 大会を通じて高まったプールを中心としたスポーツへの関心を活かし、子供から高齢者、障害者まで幅広い方の運動を始める機会を提供する。

(3) 非公募選定審査会における主な意見

- ① 施設が老朽化する中であっても、安全面に配慮し、使いやすいように工夫して管理がなされている。
- ② 安全を確保するために、研修が実施されていることや、常に確認できるよう受付にマニュアルが設置されていることなどは、高く評価できる。
- ③ 清島温水プールにおいて、ベビースイミング教室や障害者向けの教室を実施するなど、あらゆる方が利用できるよう取り組んでいる点は感心した。
- ④ 今後、コロナの状況などを踏まえた新たな取組みを期待したい。